

嘉麻市デジタル推進計画（骨子案）に関するパブリックコメント結果

令和5年12月4日
嘉麻市DX推進本部
(デジタル戦略課取扱)

嘉麻市デジタル推進計画（骨子案）に関するパブリックコメント結果

■公表資料 嘉麻市デジタル推進計画（骨子案）

■募集期間 令和5年10月20日～令和5年11月20日

■周知手法

- ・ 広報嘉麻
- ・ 嘉麻市HP
- ・ 各SNS等(Twitter,LINE,かまししちゃんアプリ)

■意見提出方法

- ・ 郵便 ・ FAX ・ 電子メール
- ・ 本庁舎、各総合支所に意見投函箱設置 ・ 電子フォーム

■意見回答件数

- ・ 3件（電子フォームにより意見提出）

嘉麻市デジタル推進計画（骨子案）に関するパブリックコメント結果

■意見

①難しくて分からない。

②嘉麻市に病児保育を作って欲しいです。子供を抱えて頑張って働く親の大変さはどこの会社も同じで 働きたくても出来ない状況になっていき 諦めなくてはならない状況になります。嘉麻市の働くママの助けになる施設を作って欲しいです。

③

・計画の優先順位/P.2・・・デジタル技術は複雑で難しい故に、ステップが大事と記載があります。一方、P14-17にその森を表現する実行計画の記載があります。本資料ではよりデジタル化をする目的（課題の可視化）、優先順位を明確化し、数ある実行計画のなかでも優先度を表現する記載は必要ないでしょうか。

・デジタル技術の利用状況/P.8・・・4つの例全てにおいて普及が課題と思われれます。市民に次のステップを促すのも大事ですが、市としてもっと既存デジタル技術の活用を促すために利用における付加価値を検討すべきではないでしょうか？また各利用率・普及率に対してKPIを策定するなどの施策はあるのでしょうか？P7記載の第4次嘉麻市行政改革で1.財政の健全化が掲げられています。市民に一次的にカマデポや利用特典等を与えてでも、整備したデジタル技術を利用率を向上されることが財政健全化につながると考えます。デジタル化にはインターネット環境が必須であり、高齢者への普及が課題です。サンプル数が1308となっているが、年代別がわからないためデジタル化の現状で普及率・利用率が現実が反映されていない可能性がある。P.9のように年代別で出すことで課題が見えてくると考えます。

嘉麻市デジタル推進計画（骨子案）に関するパブリックコメント結果

■意見

・実行計画全般/P.14・・・自然とデジタルの融合の施策が少ないように見える。獣害対策とジビエ資源化におけるデジタル活用や、かまキャンを活用したワーケーションなど良いのではないか。ワーケーション制度活用による企業誘致にもつながるのではないかと思います。オンラインショップが普及するなか、買い物支援だけでなく県内外へのオンライン販売の支援も必要ではないかと考えます。

・子育てと市民の健康を支えるデジタル技術の活用/P.14・・・市の他の計画と連動した計画作りになっているか。例えば嘉麻市保健計画をみるとがん検診受診率が下がっている。一方、健診の対象になるであろう40代～50代は医療に関するニーズが高いというアンケート結果もでていいる。中高年層を対象とした健康増進におけるデジタル活用も盛り込んではどうか。例えば、オンライン診療や最新のICT機器やウェアラブル端末を活用した住民の生活習慣病対策を行っていただきたい。

・利用機会等の格差への対策/P.14・・・子どものデジタル活用の観点で、遠隔地児童のテレコミュニケーション・合同授業・著名なデジタル人材による講義など検討してはどうでしょうか。

・安心安全な市民生活に向けたデジタル推進/P.14・・・安全・安心につながる施策が防災中心になっているが、登下校時の見守り、防犯や救急・消防などの観点での安全・安心施策も盛り込むべきではないでしょうか。

・その他・・・デジタル化を進めるにあたり、膨大な費用と運用費が発生することから、民間活力の導入を積極的に推進すること、すでに適用できそうな補助金制度があれば、今後の計画に影響があるので明記してもいいのではないのでしょうか。